



平成29年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 第一カッター興業株式会社
コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬 俊一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小池 保

TEL 0467-85-3939

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第2四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第2四半期	6,037	△6.7	668	△33.5	706	△31.5	479	△24.9
28年6月期第2四半期	6,468	8.3	1,005	27.0	1,031	26.6	638	29.7

(注)包括利益 29年6月期第2四半期 484百万円 (△28.8%) 28年6月期第2四半期 680百万円 (34.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第2四半期	84.17	—
28年6月期第2四半期	112.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第2四半期	10,015	7,811	75.3	1,325.17
28年6月期	9,737	7,396	73.2	1,252.98

(参考)自己資本 29年6月期第2四半期 7,542百万円 28年6月期 7,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	12.00	12.00
29年6月期	—	0.00	—	—	—
29年6月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,843	△7.9	1,326	△23.5	1,364	△23.4	822	△26.2	144.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年6月期2Q	6,000,000 株	28年6月期	6,000,000 株
29年6月期2Q	308,260 株	28年6月期	308,260 株
29年6月期2Q	5,691,740 株	28年6月期2Q	5,691,740 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀の経済対策・金融政策により雇用・所得の改善が続 き、個人消費も堅調に伸びたことから緩やかな回復基調で推移したものの、新興国経済の減速や円高の進行、米国の 新政権の移行に伴う政策転換への不安感など景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましても、民間部門では住宅投資などを中心に持ち直しが見られるものの、公共投資は伸び悩み、さらには人件費・建設資材をはじめとする建設コストの上昇といった要因も重なることで企業間の受注・価格競争が 激化するなど、予断を許さない厳しい状況にあります。

このような状況下で当社グループは、切断・穿孔工事事業、ビルメンテナンス事業、リユース・リサイクル事業の 全ての事業において積極的な営業活動を展開してまいりましたが、特に切断・穿孔工事事業に関して前年の同四半期 連結累計期間に比して首都圏における大型の工事案件が減少したため、当四半期連結累計期間の当社グループ全体の 売上高は6,037百万円（前年同期比6.7%減）となり、営業利益は668百万円（前年同期比33.5%減）、経常利益は706 百万円（前年同期比31.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は479百万円（前年同期比24.9%減）となりまし た。

なお、当社グループの事業は公共事業関連工事が多いため、売上高は第1四半期（7月～9月）・第4四半期（4 月～6月）に減少し、第2四半期（10月～12月）・第3四半期（1月～3月）に増加する傾向にあります。今後、こ のような業績の変動を平準化していく方針であります。当面、業績が第2四半期、第3四半期に偏る傾向が続くも のと思われま す。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。なお、売上高はセグメント間の売上高を含んでおります。

(切断・穿孔工事事業)

切断・穿孔工事事業につきましては、高速道路補修関連工事及び橋脚補修関連工事の営業強化に努めましたが、 前年の同四半期連結累計期間に比して首都圏における大型の工事案件が減少したことなどから切断・穿孔工事事業 の完成工事高は5,280百万円（前年同期比8.6%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心にデベロッパー系管理会社への市場拡大や高層マンション 等新規案件の開拓、更にサービスの向上に努めてまいりました。その結果、完成工事高は139百万円（前年同期比 5.8%増）となりました。

(リユース・リサイクル事業)

リユース・リサイクル事業につきましては、新規の顧客開拓に努めてまいりました。その結果、商品売上高は620 百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有形固定資産が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ278 百万円増加し、10,015百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ136百万円減少し、2,204 百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ414百万円増加し、7,811百万円となりました。この結果、当第2四半期 連結会計期間末の自己資本比率は75.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、当第2 四半期連結累計期間において、営業活動で534百万円の増加、投資活動で314百万円の減少、財務活動で90百万円の 減少となった結果、3,758百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は534百万円（前年同期は534百万円の増加）となりました。主な要因としては、税金等調整前四半期純利益が721百万円、減価償却費が163百万円、法人税等の支払額が369百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は314百万円（前年同期は549百万円の減少）となりました。主な要因としては、有形固定資産の取得による支出が364百万円、有形固定資産の売却による収入が60百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の減少は90百万円（前年同期は68百万円の減少）となりました。主な要因としては、長期借入金の返済による支出が19百万円、配当金の支払額が69百万円あったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の通期の業績予想につきましては、平成28年8月12日に発表いたしました「平成28年6月期決算短信」の業績予想から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項は有りません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,628,931	3,758,033
受取手形・完成工事未収入金	2,017,834	1,930,065
売掛金	83,854	87,590
未成工事支出金	198,797	262,790
商品	73,687	53,332
材料貯蔵品	85,421	96,950
繰延税金資産	70,029	70,029
その他	111,015	75,614
貸倒引当金	△10,273	△9,614
流動資産合計	6,259,298	6,324,792
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	819,976	817,832
減価償却累計額	△296,261	△284,188
建物及び構築物(純額)	523,714	533,644
機械装置及び運搬具	2,514,231	2,671,964
減価償却累計額	△1,914,048	△2,015,183
機械装置及び運搬具(純額)	600,182	656,781
工具、器具及び備品	74,098	77,955
減価償却累計額	△59,238	△61,480
工具、器具及び備品(純額)	14,860	16,474
土地	1,649,174	1,606,019
リース資産	15,298	15,298
減価償却累計額	△4,895	△6,425
リース資産(純額)	10,402	8,872
建設仮勘定	1,100	167,024
有形固定資産合計	2,799,434	2,988,815
無形固定資産		
のれん	55,275	46,062
その他	24,524	25,796
無形固定資産合計	79,800	71,859
投資その他の資産		
投資有価証券	201,277	209,991
繰延税金資産	153,466	153,466
その他	248,155	282,371
貸倒引当金	△4,068	△15,794
投資その他の資産合計	598,831	630,035
固定資産合計	3,478,066	3,690,710
資産合計	9,737,364	10,015,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	441,367	460,496
買掛金	120,901	96,923
1年内返済予定の長期借入金	34,240	39,408
リース債務	2,433	2,644
未払法人税等	385,554	258,491
賞与引当金	39,158	39,158
その他	675,793	673,531
流動負債合計	1,699,448	1,570,653
固定負債		
長期借入金	84,387	59,515
リース債務	7,498	6,120
役員退職慰労引当金	188,083	202,888
退職給付に係る負債	356,468	359,997
資産除去債務	4,841	4,877
固定負債合計	641,279	633,399
負債合計	2,340,727	2,204,053
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	462,044	462,044
利益剰余金	6,335,188	6,745,370
自己株式	△122,205	△122,205
株主資本合計	7,145,326	7,555,508
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△13,690	△13,007
その他の包括利益累計額合計	△13,690	△13,007
非支配株主持分	265,000	268,948
純資産合計	7,396,636	7,811,449
負債純資産合計	9,737,364	10,015,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
売上高		
完成工事高	5,912,554	5,420,898
商品売上高	556,188	616,931
売上高合計	6,468,743	6,037,830
売上原価		
完成工事原価	3,849,660	3,628,705
商品売上原価	392,650	489,360
売上原価合計	4,242,310	4,118,065
売上総利益		
完成工事総利益	2,062,893	1,792,192
商品売上総利益	163,538	127,571
売上総利益合計	2,226,432	1,919,764
販売費及び一般管理費	1,221,099	1,251,078
営業利益	1,005,332	668,685
営業外収益		
受取利息	174	90
受取配当金	4	4
受取保険金	2,422	6,352
受取家賃	10,907	10,213
持分法による投資利益	8,451	12,554
雑収入	12,199	17,110
営業外収益合計	34,159	46,324
営業外費用		
支払利息	1,185	986
売上債権売却損	63	124
不動産賃貸原価	5,704	5,701
雑損失	840	1,526
営業外費用合計	7,795	8,337
経常利益	1,031,696	706,671
特別利益		
固定資産売却益	651	17,041
特別利益合計	651	17,041
特別損失		
固定資産売却損	90	134
固定資産除却損	493	2,576
特別損失合計	583	2,710
税金等調整前四半期純利益	1,031,764	721,002
法人税等	351,112	237,015
四半期純利益	680,652	483,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,544	4,928
親会社株主に帰属する四半期純利益	638,107	479,058

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	680,652	483,986
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	—	682
その他の包括利益合計	—	682
四半期包括利益	680,652	484,669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	638,107	479,741
非支配株主に係る四半期包括利益	42,544	4,928

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,031,764	721,002
減価償却費	130,284	163,989
長期前払費用償却額	206	235
のれん償却額	9,212	9,212
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,746	11,067
受取利息及び受取配当金	△178	△94
支払利息	1,185	986
持分法による投資損益(△は益)	△8,451	△12,554
固定資産売却損益(△は益)	△561	△16,906
固定資産除却損	493	2,576
受取保険金	△2,422	△6,352
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,383	14,805
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△13,875	3,528
未払費用の増減額(△は減少)	△3,417	△20,540
未払金の増減額(△は減少)	12,234	14,175
未払消費税等の増減額(△は減少)	△81,009	△39,555
売上債権の増減額(△は増加)	△146,865	71,862
たな卸資産の増減額(△は増加)	△104,369	△55,168
仕入債務の増減額(△は減少)	△24,788	△4,848
その他	35,639	37,499
小計	844,719	894,921
利息及び配当金の受取額	4,018	3,934
利息の支払額	△1,217	△984
保険金の受取額	2,422	6,352
法人税等の支払額	△315,734	△369,344
営業活動によるキャッシュ・フロー	534,207	534,879

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の預入による支出	△3,000	△3,000
有形固定資産の取得による支出	△551,415	△364,066
有形固定資産の売却による収入	892	60,400
無形固定資産の取得による支出	△1,080	△5,496
貸付金の回収による収入	3,064	2,862
保険積立金の積立による支出	△11,582	△13,279
保険積立金の払戻による収入	2,162	970
保険積立金の解約による収入	—	15,091
敷金及び保証金の差入による支出	△199	△20,276
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,679
その他	11,840	10,213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△549,317	△314,901
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△815	△1,166
長期借入金の返済による支出	△22,252	△19,704
配当金の支払額	△45,665	△69,026
非支配株主への配当金の支払額	—	△980
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,732	△90,876
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△83,842	129,101
現金及び現金同等物の期首残高	3,189,952	3,628,931
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,106,110	3,758,033

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項は有りません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項は有りません。